

台風と地震で本学も被害

台風 約70本の倒木 地震 建物や物品に被害 停電の影響も



10月号

＜編集・発行＞
北海道大学新聞
編集部

＜URL＞
hokudaishinbun.com
(お問い合わせ・情報提供
もこちらから)

次の発行予定は12月

CONTENTS

- ・停電でホームページ一時閲覧不可に ……2面
- ・北大人に聞く 気象予報士・斉田季実治さん ……2面
- ・どうする？ キャリア（就職特集） ……3面
- ・写真特集（台風・地震） ……4・5面



9月上旬、台風21号の接近と胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震が相次ぎ、本学構内でも被害が発生した。台風による風で約70本の樹木が倒れるなどしたほか、地震による建物・物品の被害が確認されている。地震後の大規模停電では、本学ホームページのサーバー停止や学内店舗での品薄や欠品などが発生し、混乱が続いた。（関連2面、写真特集4・5面）

▲台風で歩道沿いの樹木が根こそぎ倒れた（9月5日、獣医学部付近）

地震は9月6日午前3時7分ごろ、胆振地方中東部で発生し、本学札幌キャンパスの位置する札幌市北区では震度5強を観測した。

地震

本学構内には老木が多く、強風による倒木や落枝が発生しやすい。このため本学施設部は、強風時には樹木周辺に近づいたり、駐輪・駐車をしないよう呼び掛けている。

台風21号は暴風域を伴ったまま9月5日未明、札幌付近に最接近し、アメダスで最大瞬間風速33・4メートル（札幌、4日24時）を観測した。本学構内では樹木が約70本倒木したほか、北キャンパス総合研究棟で倒木により窓ガラスが割れるなどの被害が発生。とくに、北18条門から恵迪寮付近にかけて倒木が多数見られ、この周辺では外灯も2カ所倒れた。いたるところで樹木の枝や葉が散乱し一部の道路では車両が通行できなくなった。本学施設部によると、倒木の回収は10月12日で終了したが、破損箇所の復旧にはまだ時間を要する見込み。

台風21号は暴風域を伴ったまま9月5日未明、札幌付近に最接近し、アメダスで最大瞬間風速33・4メートル（札幌、4日24時）を観測した。本学構内では樹木が約70本倒木したほか、北キャンパス総合研究棟で倒木により窓ガラスが割れるなどの被害が発生。とくに、北18条門から恵迪寮付近にかけて倒木が多数見られ、この周辺では外灯も2カ所倒れた。いたるところで樹木の枝や葉が散乱し一部の道路では車両が通行できなくなった。本学施設部によると、倒木の回収は10月12日で終了したが、破損箇所の復旧にはまだ時間を要する見込み。



▲解放された体育館の様子（9月6日、施設部提供）

本学構内では、タイルの剥落やコンクリート片の落下、壁面のひび割れなど建物に被害があったほか、施設内では実験装置の転倒やパソコンの落下など百数十件に上る物品の被害が確認された。クラーク会館の講堂ではモルタル片が落下し、31日現在も使用が出来ない状態となっている。モルタル片の落下はこのほかにも、工学部棟やアイソトープ総合センターなどで確認されている。

全道ほぼ全域が停電に陥った「ブラックアウト」で、自家発電設備がある一部施設を除き学内でも全面的に停電した。自家発電は大学事務局や北大病院、体育館に備え付けられており、体育館は避難所として学生や周辺住民らを受け入れた。また、停電の影響でホームページのサーバーが

そのとき学内は：北大生協では北部店の書籍部を中心しゆれの被害が大きく、食堂部と購買部でも長期停電の影響から食材廃棄などの被害が出た。そんな中、地震発生当日朝には被害状況確認や今後の組合員対応を含めた緊急会議を行い、臨時営業対応を進めた。購買部では学内各店舗の商品や食材を集約し、生協会館と中央購買入口で

停止し、9月10日午前まで閲覧などが出来なくなった。未曾有の地震への対応を迫る（2面）セコマ北大店



臨時営業したクラーク食堂（左）多数の本が落下した北部店（右）（両写真とも北大生協提供）



そのとき学内は：北大生協では北部店の書籍部を中心しゆれの被害が大きく、食堂部と購買部でも長期停電の影響から食材廃棄などの被害が出た。そんな中、地震発生当日朝には被害状況確認や今後の組合員対応を含めた緊急会議を行い、臨時営業対応を進めた。購買部では学内各店舗の商品や食材を集約し、生協会館と中央購買入口で

そのとき学内は：今年7月下旬に開店したセイコーマート北海道大学店。開店から1か月余りであるが、地震への対応を迫る。店内では商品が落下するなどの被害はほとんどないが、停電が起きたり、欠品、営業の休止や総菜などは冷蔵・冷凍状態が維持できなくなり廃棄した。停電直後から買いたたけと振り返る。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

そのとき学内は：現在、胆振東部地震緊急支援金を呼びかけ、現金や生協電子マネーで受け付けている。今後は今回と同様に、以上以上の緊急災害の発生に備え、道内の大学生協、北海道地区としての備えを強化するための方向性を定め、実践していくという。

インタビュー「北大人に聞く③」 様々な経験を活かし天気を伝える

気象予報士・斉田季実治さん

「学校で学んだ事が今に活かしている」。そう語るのは、気象予報士の数々をこなした経験豊富な斉田季実治さん(43)。本学水産学部の卒業生で、NHKの夜のニュース番組「ニュースウオッチ9」の気象キャスターを務める。北大人に聞く第3回目では、そんな斉田さんにこれまでの経歴や本学での思い出を聞いた。

きっかけは「おしよる丸」航海

斉田さんは1975年生まれ。本学入学以前は林野庁に勤める父親の転勤で、4都府県の学校に通った。本学水産学部には、航海実習に興味があった事や沖繩などで並び住んだことの無い地方であった事などから進学を決めた。

卒業後は様々な経験

気象予報士試験への挑戦を決めた。1回目の受験では不合格だったが、合格への道筋をつかみ2回目では合格。3年生3月の事だった。当時、気象予報士の数は今の3分の1ほどで、函館では初だった模様。合格は周りの学生にも刺激を与え、気象業界で現在活躍している同級生もいるという。



<斉田季実治さん プロフィール>

1975年生まれ。本学水産学部在学中に気象予報士資格を取得。卒業後、北海道文化放送(UHB)での記者時代を経て気象キャスターに。2016年からNHK「ニュースウオッチ9」を担当。8都道府県に住んだ経験などを活かし天気を伝える。著書に「いのちを守る気象情報」(NHK出版新書)、「知識ゼロからの異常気象入門」(幻冬舎)があるほか、全国各地で講演。

の資格を活かしたいと北海道文化放送(UHB)に就いた後、東京の気象キャスターとして災害やスポーツ、裁判など幅広く取材した。そのうち、入社3年目に転職。事業部を経て取材記者として災害やスポーツ、裁判など幅広く取材した。そのうち、入社3年目に転職。事業部を経て取材記者として災害やスポーツ、裁判など幅広く取材した。そのうち、入社3年目に転職。事業部を経て取材記者として災害やスポーツ、裁判など幅広く取材した。

目指すのは「防災に強い気象キャスター」

今の仕事では防災に力を入れて活動している。技術進歩などにより、気象情報へのアクセス手段や情報そのものの量が増える中、斉田さんは、「定期的に視聴している。得意なものに何かを掛け合わせて新しいことが出来る事もある。そういった考えを持って様々な経験をしたい」とエールを送った。

学生へ「様々な経験を」

最後に斉田さんに学生へのメッセージを聞いた。「学校で学んだ事が今に活かしている。得意なものに何かを掛け合わせて新しいことが出来る事もある。そういった考えを持って様々な経験をしたい」とエールを送った。

9月6日に発生した胆振(いぶり)地方中東部を震源とする地震の影響で、本学ホームページが一時閲覧できない状態に陥った。この原因について、本紙は本学ホームページの管理に携わる総務企画部の職員に話を聞いた。

そのとき学内は…

ホームページ一時間閲覧不可に

取りに用いるネットワークを動かすために使われた。消費電力の大きいサーバーに提供するだけの電力を賄うものではないという。ホームページが復旧したのは9月10日午前。停電中の対応について担当者は「サーバーに電力が供給されない限り復旧作業に取り組みめない。それまでは本学公式フェイスブックで情報発信したり、ホームページにアクセスした方がエラー表示で混乱しないよう、表示をメンテナンス中の画像に差し替えるなどの対応を行った」と説明する。また、停電による保有データへの被害については、「バックアップを取っていたため重大なダメージはなかった」と話す。現在は各部署で再発時の対策を検討しているが、停電時の情報発信のあり方が課題となるだろう。



季節の一枚

四季の表情豊かな北大。木々が輝く通学路に心も踊ります。慌てるように深まる秋を名残惜しく思うも、北海道の冬は待ってくれません。(photo by 北大写真部・宮崎俊明)

学内ニュース DIGEST

10/8 北大駅伝開催
北大駅伝が開催され、400人が構内を駆け抜けた。

10/20 秋元市長が講演
札幌市の秋元市長が講演し、市の取り組みなどを紹介。

10/27 ミス・インターナショナルが本学に代表15名が訪れ、セコマでジンバも体験。

北大生協書籍部売上ランキング(9月) ※クラーク店と北部店の合計

一般書	書名	著者名	出版社	文庫	書名	著者名	出版社	
1	TOEIC L&R TEST 出る単特急金のフレーズ	TEX加藤	朝日新聞出版	1	コンビニ人間	村田沙耶香	文藝春秋	
2	科研費獲得の方法とコツ	児島将康	羊土社	2	ペンギン・ハイウェイ	森見登美彦	角川書店	
3	憲法ガール 2	大島義則	法律文化社	3	社会学への招待	ピーター・L. バーガー	筑摩書房	
3	揺れ動く大地	木村学	北海道新聞社	3	魔法の庭・空を見上げる部族他十四篇	イタロ・カルヴィーノ	岩波書店	
3	会社四季報業界地図 2019年版	東洋経済新報社	東洋経済新報社	5	王とサーカス	米澤穂信	東京創元社	
3	影響力の武器	ロバート・B. チャルディーニ	誠信書房					
7	これだけ! TOEICテスト 総合対策 初めて~650点	菊間ひろみ	あさ出版	新書	1	情報生産者になる	上野千鶴子(社会学)	筑摩書房
8	TOEICテスト新形式精選 模試リーディング	中村紳一郎	ジャパントイムズ	2	正義とは何か	寺島裕子	中央公論新社	
9	誰のために法は生まれた	木庭頭	朝日出版社	2	日本型資本主義	寺西重郎	中央公論新社	
9	ウンベルト・エーコ 薔薇の名前	NHK出版	NHK出版	2	幸福とは何か	森村進	筑摩書房	
				5	政治の哲学	橋爪大三郎	筑摩書房	

全体で捉えないで、自分の事情を心配して

本学キャリアセンター・高橋智さん

今回の特集では、毎年多くの学生が不安を抱える就職・キャリアについて取り上げる。

近年の就職事情は売り手市場とされてはいるが、なお内定が得られず就職浪人となる学生も多い。また、経団連は定めていた「就活ルール」を2020卒の採用から廃止し、企業の採用活動に積極的には関与しない方向性を表明した。学生に不安と混乱が渦巻く現状は今年も変わらない。この状況を北大生はどう戦えばいいのだろうか。本紙ではキャリアセンターの高橋智さんに話を聞いた。

20卒に向けて

近年の就活市場は就活生が比較的有利な売り手市場とされていますが、この言葉の意味を勘違いしてとらえている就活生が多いのではないのでしょうか。売り手市場という言葉は有効求人倍率から見た全体の話であり、むしろ、いわゆる大企業の採用活動においてはこの言葉とは逆の傾向が見られるのが現状です。本学に限った話ではないですが、就活ガイダンスや公務員ガイダンスの参加者が3年生を中心に減っている現状もあります。売り手市場とい

北大生の印象はいかがですか？

素直さがあってよいと思います。新しい環境に飛び込むことをチャンスと捉えて邁進するスキルは大切に

どうする？ キャリア (就職特集)

道内有力企業の採用担当者・本学キャリアセンターに聞きました ※記事全文は個別記事ページにてご覧になれます

す。また打算的にならず、様々な人に平等にリアクションできるのも吸収力が高いことの現れでしょう。ただ、就職活動に関して言えば東京や大阪の学生と比べると場数を踏んでおらず、大変なところもあるのではないのでしょうか。また調和を大事にする学生が多いので、相手に納得してもらいつつ自分の言いたいことが言えるスキルを身につけることは必要だと思えます。

採用したい学生像は？

自分なりのロマンとビジョンがしっかりとしていて、なおかつチャレンジ・チャレンジ・コミュニケーションの精神(3C+C)をお持ちの方です。まず前半については「自

採用したい学生像は？

2020年卒向けの「求める人材像」は2019年3月に発表しますが、2019年卒の採用では「感じ、考え、行動しながら、変革を起こしていくリーダーシップを持った人材」という人材像を掲げました。私からは学生の皆さんに大事にしていたいただきたい要素として

働く上で重要なのは、「柔軟性やストレスへの対応力」

北海道ガス株式会社 総務人事部人事グループ・大塚裕輝さん



「柔軟性」と「ストレスへの対応力」の2つを挙げたいと思います。

まず「柔軟性」については2つの意味があります。1つ目は発想の柔軟性です。エネルギー業界では自由化が急速に進展し、過去と比べても変化の大きな時期にあります。そのような状況で新しい事業を生み出せる発想力・創造力が重要になっていきます。一見すると関係のない業界とのコラボレーションなど、「ガス会社なのに、こんなことをやったら面白いのでは？」といったアイデアが出てくるようになります。2つ目「コーピング」という概念があり、問題自体を解決する対処の仕方と、楽観視した見方を変えたりして対処する方法とに分かれます。

0名の社員がいますが、文系・理系を問わず全て総合職で採用します。様々な部署で経験を積み、キャリアアップで採用します。様々な部署で経験を積み、キャリアアップで採用します。様々な部署で経験を積み、キャリアアップで採用します。

具体的なことができる原動力があるかということです。「大金持ちになりたい」といったものよりも他者に向けての大きな夢・目標があるとよいです。大変な仕事に直面しても心の支えになるような目標を持ち、入社後数十年にわたって生き生きと働ける、夢を語る大人であってほしいと思えます。

3C+Cはニトリの企業文化です。現状を否定し、主体的に物事に挑戦してチーム全員で仕組みを変えていく方、といったところでしょうか。ニトリは変化の激しい会社です。その中で自分を成長させようと思えることが重要です。

夢を持って、生き生きと働いてほしい

株式会社ニトリ 採用教育部新卒採用グループ・廣瀬裕二さん



具体的には冬インターンシップに参加してモチベーションを上げることや就活ガイダンスに参加して何をすべきか確認すること、業界研究や自己分析につながるESや履歴書を書いてみるなど嵐が来る前にできる準備はたくさんあります。



学生の新拠点 HELLO, VISITS 北海道大学 オープン 本学近隣(北12西4)に10月15日、大学生専用のフリーラウンジ「HELLO, VISITS 北海道大学」がグランドオープンした。「co-creation(共創)」をコンセプトに交流の場を提供する。



倒れた木がベンチに覆い被さり、通路をふさいでいた（9月10日、北18条門付近）

台風



飛ばされた外灯（9月10日、獣医学部付近）



看板が落下した（9月10日、獣医学部付近）



メインストリート沿いの樹木も被害を受けた
（9月10日、クラーク像付近）



食堂前でも倒木（中央食堂前、施設部提供）



壁のタイルが剥がれ落ちた（歯学部 A 棟トイレ内、施設部提供）

地震



廊下の壁がひび割れた（経済学部棟、施設部提供）



落下したモルタル片（クラーク会館講堂、施設部提供）



学内店舗では品薄が続いた（9月10日、中央購買店）